



毎月十五日発行 社会 宗像大像 定価 一年送料共 1000円

神具・装束 株式会社 井筒 福岡市博多区東公園二一三(一) 電話(092)六五六一九四五六番

# 大祓式・夏越祭齋行

## 茅の輪を潜って災難消除



今から千数百年前、奈良時代の昔より国家的な祭事として全国津々浦々の神社で行われていた大祓式が、七月三十一日午後五時より、当社大神門前にて執り行われた。

定刻午後五時、全国より寄せられた紅白の人影が供えられた大神門にて、太田権吉司が朗々と大祓詞を唱え、参列者各人に配られた切麻にて祓い、祓物といわれる木綿をさいて、半年間の罪、穢を祓い、続いて養父宮司以下参列者全員が大神門を左に廻り、みんづきの夏越の祓へす人は、千歳の命延ぶというなり

せば 折れることの叶わぬはなしと古歌を奉唱しながら大茅の輪を三度潜り、罪穢を祓い除けた。

宗像大社 宗像大社 宗像大社 宗像大社 宗像大社 宗像大社 宗像大社 宗像大社

中学校の公民的分野の「国際社会と平和」の項目で、旧指導要領では、「日本国憲法の平和主義についての理解を深め、我が国の安全と防衛の問題について考えさせる」とあったが、新指導要領では、「日本国憲法の平和主義については、日本国憲法の安全と防衛の問題について考えさせる」と改められた。

報せられている。社会科公民では、「国には自衛権がある」とを明記し、従来よりも自衛権を肯定的に評価する表現が目立つことである。

### 新しい教科書と「防衛」

政府は自衛隊のために必要最小限の実力組織である自衛隊は、憲法で禁止している戦力ではないとしている。

民間の批評においては、このカモフラージュと弁解を許してはならない。底意のいがわしはあくまで追究すべきである。

検定の終わった中学校教科書は七月の展示会に出され、採択が行われて来年四月から使用されることになる。



Advertisement for 'Umeshiroya' (梅月堂) featuring a catalog and video. Text includes '博多の味 味噌せんべい 博多の四季' and '一度きりでは理解しきれぬところが少ないから'.

秀巧社印刷株式会社 SHUKOSHA 福岡市中央区東山通5-14-9 秀巧ビル3F TEL (092)712-7711



# 福岡町総合運動公園

## 「なまますの郷」完成

### 県内トップクラスの総合公園



宗像郡福岡町が「なまますの郷」を完成させた。同町上西郷地区にその建設を進めていた。総合運動公園「なまますの郷」がこの程完成。昭和六十二年完成の中央公民館、本年四月開館の町立図書館と合わせ、町民の福祉と社会教育の充実が更に進められた。

この総合運動公園は、同町の文化、福祉、スポーツ、レクリエーション活動の拠点として建設されたもので、自然を活用した四季を通じて楽しめる公園となっている。

同公園の概要は、総面積十四万二千平方メートル、運動施設、公園施設、管理施設の三ゾーンとなっており、平成三年十月に着工

本年六月末に完成した。総工事費二十七億五千万円。運動施設は面積百メートル、中堅百二十メートルのナイター設備を完備した本格的野球場、縦八十八メートル、横百二十七メートルの多目的グラウンド、人工芝四面・クレートコート三面七面のテニスコート、相撲場、ゲートボール場、面弓道場、アーチェリー場などがあり、公園施設は、アスレチック遊具備えた子供広場、中央広場、町花の水仙、菖蒲を始め四季折々の花が楽しめるフラワート広場、和風庭園、芝生広場、桜広場、展望台などとなっている。また管理施設は、百九十五台収容の駐車場、管理棟、調整池などである。

近年各地に総合クラウンロード公園が整備されているが、これだけのスポーツ、公園施設を有効に配置した処は少なく、「なまますの郷」は、県内でも一二を競う総合公園である。同公園の管理・運営方針は、「誰でも気軽に利用できる公園」を柱としており、各施設の利用については、電話などの事前予約をしておけば、正式手続きは使用日当日でよいと、利用者の立場にたって運営されている。また公園内にはゴミ箱が一つもなく、自分達のゴミは自分で持ち帰ってほしい、常に清潔で心和む公園を目指すと、環境面をも重視している。

同町では、スポーツの振興、また憩いの場として町内はもちろん、周辺市町村の方にも大いに活用していただきたいと願っている。

開園時間  
午前九時～午後五時  
※早朝利用 四月～十月 午前六時より  
※夜間利用 三月～十一月

## 宮地浜老人クラブ

### 日本環境協会より表彰

シーズンになると海水浴客で埋め尽される、宗像郡津屋崎町宮地浜の海岸清掃奉仕を、二十七年間に亘って続けている同町宮地浜老人クラブ(会長石田定一、五十五人)が、日本環境協会と日本せっけん洗剤工業会から表彰を受けた。

同クラブは昭和四十年の発足当初より、地域のために何か役立つことを、毎月一回、海水浴シーズンには週一回の清掃奉仕を今日まで続けている。今でこそ環境問題は関心の的となっているが、当初はそのモラルも低く、ごみを拾っているそばから捨てて行く人が多くて、クラブの人たちが多くは、重労働であったという。この地道な活動が今回の表彰に結びついた。

同クラブでは、昨年、環境庁長官表彰を受けており、二重の喜びとなった。

最近ではゴミも随分少なくなったが、それでも、町民の意識を高め、美しい海岸線を保つのも、一人一人のモラルにかかっているようである。

## 社務日誌抄

- 七月一日 月次祭  
出光石油化学株式会社福岡支店長潮田勝義氏参拝就任奉賀祭実行  
福岡県トラック協会東筑分会四十二社参拝  
七月二日 出光エンジニアリング株式会社参拝  
出光興産株式会社副支店長佐藤信氏新任挨拶の為来社  
七月三日 出光興産株式会社副支店長佐藤信氏新任挨拶の為来社  
七月四日 出光興産株式会社副支店長佐藤信氏新任挨拶の為来社  
七月五日 武蔵興産販売店長奉賀祭実行  
七月六日 武蔵興産販売店長奉賀祭実行  
七月七日 武蔵興産販売店長奉賀祭実行  
七月八日 福岡県立図書館美術課長三上参拝  
七月九日 福岡県立図書館三池郷土課長外三名来社  
七月十日 宗像護国神社戦没者慰霊祭千灯明打ち合わせ  
七月十一日 宗像護国神社戦没者慰霊祭千灯明打ち合わせ  
七月十二日 宗像護国神社戦没者慰霊祭千灯明打ち合わせ  
七月十三日 宗像護国神社戦没者慰霊祭千灯明打ち合わせ  
七月十四日 宗像護国神社戦没者慰霊祭千灯明打ち合わせ  
七月十五日 宗像護国神社戦没者慰霊祭千灯明打ち合わせ



## 「筑前鐘崎漁業誌」発刊

県内随一の水揚げ量を誇り、我が国の海女発祥の地としても有名な、宗像郡玄海町鐘崎の歴史と漁業の沿革、風俗などを記した「筑前鐘崎漁業誌」が、鐘崎漁業協同組合(組合長西岡伊三)から発刊された。

この漁業誌編纂は、同漁業協同組合長池田廣氏が、漁業を取りまく環境・情勢の著しい変化、後継者問題などに対応し、これらに海に生きる青少年に誇りと大きな夢をさせるためにと企画。昭和五十八年、郷土の歴史を水く地道に調査、研究されていく日並文夫氏・吉武謙一氏ら十名に編集委員を依頼し編集委員会を組織、その編纂に着手した。以来委員は日夜資料の収集調査、記録にあたり、十年の歳月を費やしてまとめた。

漁業誌はA5判、九百六十三ページ、六章からなり、漁民の発祥、漁法・漁船の変遷、海難事故の記録、漁業権の推移、漁業にまつわる言葉など漁業に関し詳しく記述している。特に二、三章では鐘崎の地方・民俗史も記載、単なる漁業誌ではなく、地域の歩みと移り変わりをも記述しており、こ



## 残暑御見舞申し上げます

**美松タクシー有限公司**  
代表取締役 塩川 弘 昭  
TEL 〇九四〇一五二一〇〇一五

**大和印刷**  
代表取締役 的場 重 徳  
宗像市大字田熊五二六二二  
TEL 〇九四〇一三六二二〇二七

**総合建設業 株式会社 弘江組**  
取締役会長 中野 弘 愛  
代表取締役 花田 和 彦  
福岡県宗像市大字福元一〇二五  
TEL 〇九四〇一三二五七三三九六

**総合結婚式場 のかみ プレジデントホール宗像**  
取締役社長 野上 幸 敏  
宗像市大字土穴四六六一一  
TEL 〇九四〇一三二一三三五五

**宗像グリーン株式会社**  
代表取締役 瀧 口 潤 一郎  
福岡県宗像市大字福元九〇五  
TEL 〇九四〇一三三二二二七

**ハナダ写真館**  
代表者 山下 孝 男  
福岡県宗像市大字東郷一〇三一  
TEL 〇九四〇一三六二〇〇九代



### 宗像大社歌会 俳句作品集(三三三)

ひかりヶ丘 南 風生  
炎昼や半身埋もる繻辨ひ  
藤 沢 井上 支洋  
薄く焦げ散りゆく泰山山の  
花

福間 森 清  
登山靴下ヤドヤと来て静か  
なり

津屋崎 西住喜三郎  
新緑の中の洗濯もの光る

福岡中央 力丸 支風  
生と死を涼しきものと禪の  
僧

名古屋 小田 喜一  
道を来て猫とぶに從えり  
ままたこの散る砂場梅  
雨降し

自由ヶ丘 細川 絹子  
目覚めたる夜の静寂の梅雨  
寒し

田熊 力丸 一郎  
眼帯をとる目差しに風薫る  
日の里 花田いつ枝  
三日三晩梅十し終へてより  
の旅

田熊 安部 ゆき  
半夏生狭庭雨傘下されけり  
夏惜しむ民宿鳥の灯が若し

津屋崎 井浦 良介  
若松 井手 清隆  
白南風や紅の足遠くフラミ  
ンゴ



## (続) 浪の寄物

69

### 元寇の島・鷹島へ(二)

いししいただし



各所に被害を残していっ  
た。いよいよ今年も台風シ  
ズンに入った。八月上旬、  
十号台風が九州・本土を抜  
け、交通機関はマヒ状態に  
なったが、幸い大きな被害  
はなかったことを喜ぶ。い  
さて、フビライの日本へ  
の遣使は文永三年(一二六  
六)にはじまる。この時は  
風波で巨済島から引き返し  
ている。以後、日本遠征ま  
で四度を数える。  
文永十二年(一二七四)  
一月三日、朝鮮釜浦から  
元・高麗軍四万は九〇隻  
に乗船し出発。五日、対馬  
へ。一日に巻帳を。一九  
日に博多湾に姿をあらわし  
、津屋崎に上陸を開始す。  
異国船の来寇は、寛仁三  
年(一一〇九)の刀伊の入  
寇以来、二五五年ぶりであ  
った。

### まつりと生活(四十九)

## 幣帛と神楽

神社で行われる祭りに、  
神饌を献げる、あるいは幣  
帛や神楽を奉げることは、  
もともと大切な神事儀礼で  
す。今回は、幣帛と神楽に  
ついて簡単に述べてみまし  
た。  
まず「幣帛」とは、ミテ  
グラまたはハイハクと読み、  
もとは神にお供する布帛  
の類を称しました。これが  
後に、神々に奉獻する物の

社に国家或は地方公共機関  
から幣帛が奉げられていま  
したが、現在ではそれが廃  
せられていきましたので、  
全国的に「幣帛」は、全国  
神社の包括団体である神社  
本庁が幣帛料を供進してい  
ます。これは、幣帛供進と  
いって、いかに重要な儀  
礼であるかを窺い知ること  
ができます。  
次に神楽(カクラ)につ  
いてですが、神楽の起源は  
アマテラスオオミカミが天

二〇日には百道、箱崎浜  
にも上陸、激しい戦闘が  
百道、鷹島、赤坂、箱崎と  
繰り広げられる。戦法や兵  
器の違いに、日本軍は苦戦  
を強いられた。竹崎季長の  
「蒙古襲来絵詞」に蒙古軍  
の装備を、八幡愚童訓から  
合戦の様を、私達は知る  
ことができます。  
まずは八幡愚童訓のこの  
部分を「蒙古ハ太鼓ヲタツ  
キ銅鑼ヲ打ツテ、時ヲツク  
ル、其声ノオビテ、時ヲツク  
ル、馬ノ馬共オドロキ、進退  
ナラズ。馬ノコソツツカハ  
敵ニ向ハシテ、矢ヲ射ラズ  
シト。蒙古ガ射ル矢ハミナチ  
カ、ハカ共、矢ノ根ニ毒ヲ  
塗リシカバ、当ル程ノ者毒  
氣ニマケヌト云フ事ナリ。  
甲ハカ共、馬ハ能ク乗  
ル、力ハツシシ、命ハタカ  
ハズ。強盛勇猛ニシテ、自  
在無窮ナリ。  
大將軍、高き所ニアガ  
リテ、引クベキハ、進退ヲ打  
チ、懸リベキニハ、貫鼓ヲタ  
タクニシテガビテ振舞フ。  
逃ル時、鉄砲ヲ飛ハシテ  
シク、心ヲマドヒ、肝ヲツ  
プシ、耳目耳鳴ナリテ、茫  
然シテ東西ヲ不辨……」  
という状況であった。

日本軍は次第に押され、  
水城方面に後退をせしむ。  
夕刻と共に蒙古軍は、船に  
引き揚げた。異土での野營  
は禁物である。予想外の抵  
抗を受けたという戸惑いも  
あったろう。  
その夜一休何が起つたの  
か?翌朝二日、博多湾に  
埋めつくした蒙古の船はな  
かった。ただ志賀島のほと  
ろの浅瀬に一隻蒙古船が乗  
り上げていたのみであった。  
風が吹いた、いや風は吹  
かなかった?時期的には北  
西の季節風が吹きはじめ、  
海は荒れる頃である。  
目的も達した、予想以上  
の日本軍の抵抗、天候もあ  
やしいと判断し、計画的に  
撤去した可能性が高い。撤  
去途中で風が吹き海が荒れ、  
多くの船が損害を受けたこ  
とも考えられる。これが文  
永の役である。  
津屋崎町在自には百塔が  
ある。その石塔には文永一  
二年の銘をもつものがある。  
文永の役の戦死者を供養し  
たという説もあるが、ここ  
まで戦闘が拡大したかどう  
か。  
フビライは再び日本遠征  
をくだる。二度元使が  
やって来るが幕府は鎌倉や

の岩戸に籠られたとき、な  
んとかして出てきていただ  
くためにアメノウズメノミ  
コトが岩戸の前で神楽を舞  
うたことに始まったといわ  
れ、神楽は、神と人が一体の  
気分になるために欠かせぬ  
大切なものなのです。  
神楽の語源は「かむくら」  
(神座)だとされています。  
神事儀礼が行われることに  
伴って、その場所が「神座」  
で、そこで歌舞と  
交歓が行われるのです。そ  
の歌謡が「神楽」です。  
神楽は大きく区分します  
と、二種類に分けられます。  
それは、宮廷神楽と里神楽  
です。  
宮廷神楽は、古代におい  
て大陸から移入された雅楽・  
建治二年(一二七〇)三  
月、幕府は命を出し、波打  
に際から香椎島の二〇キロ  
、今津から五里の二〇キロ  
に石塁を築かせる。石塁は  
高さ約一・五メートル、後  
面の高さ約一・五メートル、  
上面の高さが約三・五メー  
トル、基部が幅三・五メー  
トル、元寇防壁である。八月  
には完成。  
弘安四年(一二八二)五月  
三日、合浦から元・高麗  
軍の東路軍四万、九〇〇隻  
が出航、六月には一月遅れ  
て、中国寧波から十万、三  
千五百隻の江南軍は石塁  
のため上陸を阻まれる。一  
隊は宗像・長門にむかい、  
戻って肥前平戸付近に江南  
軍の東路軍、やがて合流し大船  
団四千四百隻は鷹島付近に  
集結、再度、博多湾を目標  
す。  
弘安四年閏七月一日(八  
月二三日)、台風が北部九  
州を通過した。十四万の大  
軍は壊滅的な大打撃を受け  
た。これが神風と呼ばれる  
ものである。この戦いを弘  
安の役と呼ぶ。  
※写真は鷹島

伊勢神楽は、神宮で行わ  
れた湯立神楽に代表される  
神楽で、湯釜に湯をたぎら  
せ、その湯を振りかけるこ  
とによって穢を祓い清める  
呪法ですが、それが神楽の  
中に取り入れられ祈禱化さ  
れたものに獅子神楽です。  
最後に獅子神楽ですが、  
獅子頭を回しながら悪魔を  
祓い、火伏せや無病息災、  
延命長寿を祈禱する神楽で  
いわゆる獅子舞と呼ばれて  
いるものです。  
神楽は人間の延命と息災  
を祈る鎮魂行事の一つであ  
ると言えます。

# 残暑御見舞申し上げます

<p>SANCS 株式会社 サックス 代表取締役 藤井俊孝 宗像市東郷一〇九一―三 TEL 〇九四一―三七一一五〇</p>	<p>鮮魚仲買 卸・小売業 会席、仕出し、鉢盛御用命に応じます 代表者 安部 実 宗像郡玄海町神湊 TEL 〇九四一―六二一〇〇〇六</p>	<p>SHIROYAMA 城山家具 社代表取締役 寺田 修 宗像市大字三郎九五一―九一― TEL 〇九四一―三三一五五三八</p>	<p>宗像市博多区吉塚三丁目七番十三号 TEL 〇九三一―六一―三九三五</p>	<p>宗像大社神酒 合名会社 勝屋酒造 宗像市大字赤間九五七 宗像大社神酒 神酒宗像 福岡県宗像市大字武丸一〇六〇 合資会社 伊豆本店 伊豆善也</p>
---	--	---	--	--